

《障がい者の就労に関するアンケート》

貴事業所名					
所在地			電話番号	()	
			FAX	()	
記入ご担当者名		所属・部署		役職	

※上記の情報はご記入いただける範囲でご記入ください。
 ※以下の回答は平成 23 年 12 月末日の情報でお答えください。
 ※本アンケートは障がい者雇用の実態調査以外には利用いたしません。

◇以下の各設問にお答えください。

【問 1】 貴事業所の事業内容・従業員数(以下よりご選択ください) *すべての事業所にお尋ねします。

事業内容		従業員数	
------	--	------	--

《事業内容》(複数回答可)

ア. 官公庁 イ. 金融・保険業銀行業 ウ. 建設業 エ. 飲食店・宿泊業 オ. 教育機関
 カ. 卸売・小売業 キ. 電気・ガス・水道業 ク. 不動産業 ケ. 運輸業 コ. 農林漁業
 サ. サービス業 シ. 製造業 ス. 医療・福祉 セ. 情報通信業 ソ. その他()

《従業員数》

ア. 0～10 人 イ. 11～30 人 ウ. 31～55 人 エ. 56～100 人 オ. 101～200 人
 カ. 201～300 人 キ. 301～1000 人 ク. 1,001 人以上

【問 2】 障がい者雇用の有無について *すべての事業所にお尋ねします。

現在、貴事業所で障がいのある方を雇用していますか？以下のどちらかに○をつけてください。

雇用している		雇用していない	
--------	--	---------	--

↳【問 3】へ

↳【問 4】へ

【問 3】 現在の雇用の状況 *現在、障がい者を雇用している事業所にお尋ねします。

(1) 障がい者雇用者数について

全体の人数		うち、習志野市在住のかた	
-------	--	--------------	--

(2) 法定雇用率の達成について該当するものに○をつけてください。

ア. 既に達成 イ. 次年度に達成予定 ウ. 達成の見込みなし エ. 分からない

資料② 障がい者の就労に関するアンケート

(3) 現在の貴事業所における障がい者雇用に関して（可能な範囲で、以下の表にご記入ください）

	障害種別	合計 人数	内訳									
			性別		重度判定結果			年齢				
			男性	女性	重度	軽度	不明	10代	20代	30代	40代 以上	
1	身体障がい	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
2	知的障がい	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
3	精神障がい	人	人	人				人	人	人	人	人
4	高次脳機能障がい	人	人	人				人	人	人	人	人
5	発達障がい、他	人	人	人				人	人	人	人	人
	合 計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

* 知的障がい者の重度判定の結果については、「障害者職業センター」による判定結果に基づいてお答えください。

(4) 現在雇用している方たちの雇用年数をお聞かせください。

1年未満	人	3年～5年未満	人
1年～2年未満	人	5年～10年未満	人
2年～3年未満	人	10年以上	人

(5) 主に従事している職種・作業内容等、該当するものすべてに○をつけてください。

- ア. 一般事務 イ. 製造 ウ. 専門・技術職 エ. データ入力
 オ. ITエンジニア（SE・プログラマー） カ. 営業 キ. 販売
 ク. 軽作業 ケ. 清掃職 コ. 農林漁業 サ. その他（ ）

(6) 雇用して良かった点、困った点等ございましたら、お聞かせください。

良かった点	
困った点	

【問4】過去の雇用の状況 *現在、障がい者を雇用していない事業所にお尋ねします。

(1) 雇用等の状況について以下のどちらかに○をつけてください。

過去に雇用していたことがある	有	無
----------------	---	---

(2) 雇用していた障がい者が離職に至った理由について該当するものすべてに○をつけてください。

- ア. 会社の経営上の都合 イ. 本人の体調 ウ. 本人にできる仕事なくなった
 エ. 本人の勤務状況 オ. 周囲の方とのトラブル カ. 本人の勤務態度
 キ. 本人の仕事の能率 ク. その他（ ）

(3) 現在雇用していない理由について該当するものすべてに○をつけてください。

- ア. 障がい者を雇用するための職場設備がない
- イ. 提供する仕事が無くなった
- ウ. 障がい者本人の能力や勤務態度が不安
- エ. 障がい者を雇用する人的な余裕がない
- オ. 障がい者を雇用する経済的な余裕がない
- カ. 労働時間の調整が難しい
- キ. 担当業務の選定が難しい
- ク. 周囲との人間関係が不安
- ケ. 障がい者の指導担当者がいない
- コ. 事業所全体の仕事量が少ない
- サ. その他 ()

(4) 今後の雇用の見通しについて該当するものに○をつけてください。

実習を受けることは可能である	
状況が変われば、雇用可能である	
雇用は考えていない	

(5) 以下の中で参加してみたいと思うものすべてに○をつけてください。

障がい者雇用を行っている事業所の見学会	
職業準備訓練を行っている事業所の見学会	
障がい者雇用に関するセミナーや説明会	

【問5】雇用の動機 *障がい者雇用のご経験のある事業所にお尋ねします。

該当するものすべてに○をつけてください。

- ア. 法定雇用率を達成するため。
- イ. ハローワークや行政機関等からの依頼があったから。
- ウ. 事業所としての社会的使命等、障がい者の雇用に積極的な関心があったから。
- エ. 既に、障がい者雇用の実績があったから
- オ. その他 ()

【問6】雇用の経緯 *障がい者雇用のご経験のある事業所にお尋ねします。

該当するものすべてに○をつけてください。

- ア. ハローワークからの紹介
- イ. 福祉施設からの紹介
- ウ. 学校・教育機関からの紹介
- エ. 取引先や知人からの紹介
- オ. 求人広告にて募集をかけた
- カ. 障害者雇用合同面接会を通じて採用
- キ. その他 ()

【問7】雇用後の相談先 *障がい者雇用のご経験のある事業所にお尋ねします。

該当するものすべてに○をつけてください。

- ア. ハローワーク
- イ. 障害者職業センター
- ウ. 障害者就業・生活支援センター
- エ. 福祉施設
- オ. 学校・教育機関
- カ. 特になし

キ. その他 ()

【問 8】 今後の見通し等について *すべての事業所にお尋ねします。

どのようなことがあれば障がい者の雇用または増員をお考えになりますか。該当するものすべてに○をつけてください。

- ア. 継続的で十分な助成金
- イ. 事業所自体の仕事がより多くなる
- ウ. 障がい者に適した仕事がある
- エ. 公的な機関の支援がある
- オ. 雇用の機会があれば考えたい
- カ. 人員（指導者）がいると良い
- キ. その他 ()

【問 9】 障がい者雇用に関する制度について *すべての事業所にお尋ねします。

(1) 障がい者雇用についての各種制度について該当する項目を○で囲んでください。

① 「障害者雇用率制度」	知っている	知らない
② 「障害者雇用納付金制度」	知っている	知らない
③ 「特定求職者雇用開発助成金」	知っている	知らない
④ 「トライアル雇用（試行雇用奨励金）」	知っている	知らない
⑤ 「ジョブコーチ支援事業」	知っている	知らない

(2) 上記のような各種制度について知りたいですか。以下のどちらかに○をつけてください。

知りたい		知りたくない	
------	--	--------	--

*各種制度については、船橋公共職業安定所にて情報の提供ができます。
また、厚生労働省のホームページに詳しく掲載されております。

【問 10】 障がい者雇用に関するご意見 *すべての事業所にお尋ねします。

雇用するにあたり、不安に思うことなどございましたら、お聞かせください。

不安に思うこと	
あったら良いと思われる制度など	

【問 11】 障がい者の雇用について、ご意見・ご質問がありましたらお聞かせください。

*ご協力ありがとうございました。